



各 位

平成 26 年 5 月 1 日

会 社 名 株式会社イーエムシステムズ
 代 表 者 名 代表取締役社長 國光 浩三
 (コード番号 4820 東証 第一部)
 問 合 せ 先 取締役執行役員管理本部長 青田 玄
 (TEL 06-6397-1888)

通期業績予想（連結・個別）の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 26 年 3 月期の通期の業績予想数値（連結・個別）を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

① 連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	12,129	1,541	2,166	1,292	167.62
今回修正予想 (B)	11,369	1,672	2,284	1,432	183.87
増減額 (B - A)	△ 760	130	118	140	
増減率 (%)	△ 6.3%	8.5%	5.5%	10.9%	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	10,257	1,209	1,766	1,076	140.07

② 個別業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	12,027	1,522	2,011	1,291	167.46
今回修正予想 (B)	10,659	1,593	2,122	1,340	172.01
増減額 (B - A)	△1,368	71	111	49	
増減率 (%)	△ 11.4%	4.7%	5.5%	3.8%	
(ご参考) 前期実績 (平成 25 年 3 月期)	10,150	1,165	1,670	1,063	138.37

2. 通期の業績予想数値の修正理由

当連結会計年度は、前第 4 四半期の販売が好調であった反動を受けたことや、国内外の経済情勢等の先行き不透明な状況よりお客様のシステム投資意欲が冷え込んだことにより、システム販売件数は計画に対して未達となりましたが、ストックビジネスの利用ユーザーが増加したことに伴う課金売上の増加及び平成 25 年 9 月より株式会社ユニコン西日本（現 株式会社ユニコン）が子会社となったことに伴う医科システムの販売件数の大幅な増加により前期を上回る売上高となりました。

一方、経費面では、医科システムの販売状況を鑑み医科専任インストラクターの中途採用計画の一部を見送ったことによる人件費の未消化が発生したことや、定期的なお客様訪問により機器等の故障を未然に防ぐ活動を強化したことでアフターサービス費並びに製品保証引当金が低下したことや仕入価格の見直し、南京 BPO への移管業務範囲拡大などによる継続的なコストダウンの取り組みにより、期初の予想を下回る見通しとなりました。

この結果、売上高は期初の予想を下回るものの、営業利益、経常利益、当期純利益は期初の予想を上回り、前期より増収増益となる見通しとなりました。

(注) 本資料における予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。

予想にはさまざまな不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上